



75°C以上の高温水ですばやく、手軽に！ 通常の洗車で落とせない花粉ジミを除去

通常の洗車で花粉ジミが落とせない理由

車のボディに付着した花粉が雨などに濡れると、粘着力のあるたんぱく質成分「ペクチン」が花粉内部から溶け出し、強力に張り付きます。これが車のコーティングや塗装面に浸食し、通常の洗車では落ちにくい花粉ジミの原因になってしまいます。

やっかいな花粉ジミを落とすには、ペクチンの熱に弱い性質を利用するのが有効です。約70°C以上の温水を使うことで花粉ジミを効果的に落とすことができると言われています。



ケルヒャー温水高圧洗浄機のメリット



洗浄効果の向上

常温から最大98°Cまで安定した高温水で高圧洗浄することができ、花粉のペクチンを効果的に分解できます。また作業者のスキルに関わらず、安定して高い洗浄品質を得ることができます。



作業時間の短縮

温水高圧洗浄機による花粉除去は、手作業での洗浄に比べて作業時間を約50%短縮できます。温水で洗浄した表面は熱の効果でより早く乾燥するため、素早く次の工程に移ることができます。



洗浄剤の使用量を低減

花粉や花粉ジミを約75°C以上の温水で除去するため、洗浄剤の使用を大幅に低減、または完全に省くことができます。コスト削減だけでなく、環境保護や資源保護にも貢献します。

導入事例

トヨタサービスセンター神奈川株式会社様

新車整備やボディコート施工等を行うトヨタサービスセンター神奈川株式会社様。

これまで導入していた高圧洗浄機は70°C程度しか温水が出ず花粉が落ちにくかったため、手作業で湯かけ洗浄をしていました。そのため洗浄に時間がかかるだけでなく、作業者様の負担も大きく、洗車品質にもムラがある状態でした。そこで、約100°Cの高温水を継続して吐出できるケルヒャーの温水高圧洗浄機に着目していただきました。



お客様からのヒアリングをもとに『HDS 10/19 M』を2台連結し、高温水を安定して供給できる仕組みを構築し、洗車工程に取り付けました。手作業の湯かけ洗浄が自動工程となったことで、花粉除去にかかる時間の短縮と作業者様の負担が大幅に軽減されました。作業者様の負担が大幅に軽減されただけでなく、洗浄品質の均一化や高い洗浄効果にもご満足いただけました。

おすすめ洗浄機

HDS 8/17 M / HDS 10/19 M

» 5つの特長

- 1 低燃費の高性能ボイラーで安定した温水供給
- 2 手元のサーボプレスユニットで圧力・水量を自在調節
- 3 パワーノズルでムラなし効率洗浄
- 4 シンプルでわかりやすい操作パネル
- 5 移動性に優れた大型タイヤとステップ装備



ケルヒャー温水高圧洗浄機が生み出す効果

» 温水洗浄ならさらに効率的になる

ケルヒャー温水高圧洗浄機は、油、グリース、タンパク質など、特にこびりついた汚れに最適なソリューションです。
くわしくはQRコードから動画でご確認ください！

動画は
こちら



取扱店

ケルヒャー ジャパン株式会社

製品の仕様、修理に関するお問い合わせ先

■ 業務用製品コールセンター

TEL:045-777-7410 FAX:045-777-7411

受付時間 9:00~17:00／月曜日~金曜日(祝日、当社休日を除く)

https://www.kaercher.com/jp/professional/clean_innovation/inquiry.html